



令和 5 年度東京都立あきる野学園学校経営計画

I 目指す学校

児童・生徒が将来にわたって主体的で豊かな地域生活を送るための教育を行う学校

- 児童・生徒一人一人を大切にする学校
- 可能性を伸ばす学校
- 専門性を発揮する学校
- 健康で安全に生活できる学校
- 家庭・地域社会から信頼される学校
- 教職員が主体的・意欲的に働く学校

II 中期的目標と方策

1 人権を尊重した教育の充実

- ① 自己肯定感を育み、互いを尊重する姿勢を身に付ける指導を実践
- ② 児童・生徒の人権に配慮した指導方法と教育環境の整備
- ③ 体罰を根絶するとともに、いじめなどを早期に発見できる組織対応力の向上

2 自立と社会参加に向けた指導の充実と分かりやすい授業の推進

- ① 学習指導要領の趣旨を踏まえ、学びの系統性と連続性の視点による教科学習の充実
- ② 外部専門員（家）との連携を活用した授業改善の充実
- ③ 東京都教育ビジョン（第 4 次）（令和元年 6 月策定）及び「未来の東京」戦略（令和 3 年 3 月策定）等に基づくデジタル技術を活用した教育の推進（一人 1 台端末を活用した指導の展開の充実）
- ④ 肢体不自由教育部門・知的障害教育部門併置のメリットを活かした指導の充実
- ⑤ 授業研究の充実や研究活動を活かした授業改善の推進
- ⑥ 1 2 年間を見通したキャリア教育の推進と教育課程の編成・実施
- ⑦ 本人が望む進路希望の実現

3 安全・安心な教育環境、施設設備の整備充実

- ① 安全指導の充実と安全な教育環境づくりの徹底
- ② 災害時や不審者を想定した安全対策の確立及び危機管理意識の徹底
- ③ 心身の健康づくりの推進、自殺の未然防止等に資する教育の充実
- ④ 医療的ケアの適切な実施、アレルギー対応の適切な実施、感染症の流行状況に応じた適切な対策の推進

4 地域や関係諸機関との連携と開かれた学校づくりの推進

- ① 学校公開や学校ホームページによる情報発信の改善・充実
- ② 交流協力校、近隣校との学校間交流を通じた交流及び共同学習の充実
- ③ 特別支援教育のセンター的機能の強化及び関係諸学校への相談・支援の充実
- ④ 教育・医療・福祉・労働の関係機関との連携強化による地域活動支援の充実
- ⑤ 学校生活支援シートの活用を通じた就労支援・生活支援のための連携の充実

5 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」に基づく行動

- 「TOKYO ACTIVE PLAN for students」（総合的な子供の基礎体力向上方策（第 4 次推進計画））（令和 3 年 3 月策定）を参考にした生徒の体力向上や、芸術文化的活動の充実

6 教職員一同がチームとして力を発揮する組織運営

- ① 校務分掌組織に基づき、職員室、経営企画室、保健室等が連携した業務の遂行
- ② ライフ・ワーク・バランスを踏まえた勤務の推進

Ⅲ 今年度の取組目標と方策

1 人権を尊重した教育の充実

- ① ほめて育てる、認めて伸ばす、敬意をもつこと 3 つの柱とした言動を浸透させ、児童・生徒の自己肯定観を育む教育を推進
- ② いじめ防止基本計画に基づく指導の徹底虐待防止の取組の充実

2 保護者と共に考える教育の充実

- ① 個別指導計画の一層の活用
- ② 外部専門員（家）等の助言やアセスメント情報を保護者と共有し、指導内容や方法の相互理解を促進
- ③ 進級や進学に際し、「引継ぎシート」を活用した指導情報、支援情報の円滑な移行

3 教科学習の充実・障害特性や個に応じた教育の推進

- ① 教科学習の充実
：作成した**年間単元一覧に基づく授業の実施・検証**
：作成できていない教科の年間単元一覧の作成（年間指導計画との一本化）
- ② 外部専門員（家）等の助言やアセスメントを踏まえた、障害特性や個に応じた指導の推進
- ③ 肢体不自由教育部門・知的障害教育部門共に**自立活動指導計画**を活用した指導の充実
- ④ 健康管理指針を活用した児童・生徒の健康等の管理の充実
- ⑤ 教科部会の活発な活動を通し、部門を超えて教科学習の内容や方法を充実

4 キャリア教育の推進と地域との連携の充実

- ① 肢体不自由教育部門・知的障害教育部門共に小学部から高等部まですべての児童・生徒のキャリア教育指導構想図を踏まえた**キャリアパスポートを作成**し、成長の過程を保護者と共有
- ② 知的障害教育部門高等部教育課程の類型化の見直し（作業学習の在り方、教科学習の在り方と類型化の関係の整理）

5 教育の新時代へ向かう準備と実践

- ① GIGA スクール構想に基づく一人 1 台端末を活用した教育の推進
- ② 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けの変更などを踏まえた学校生活ならびに宿泊行事・校外学習・学校行事等における適切な感染対策の実行
- ③ 感染対策に対応した新しい学校行事の在り方の検討
- ④ 教育庁指導部特別支援教育指導課の研究指定（知的障害の教育課程の充実、高等部類型化の在り方の検討）の実施
- ⑤ **研究成果や学校の魅力を発信する広報体制の強化**

6 知的障害教育部門高等部棟の増設工事の安全な実施と本校舎の機能向上

- ① 知的障害教育部門高等部棟の増設工事に伴う児童・生徒の安全な登下校、学習活動の実施
- ② **本校舎の整理整頓、不要物品等の廃棄の促進**
- ③ 老朽設備（冷暖房施設等）の改修、更新に向けた資料の蓄積

7 安全・安心な教育環境の維持向上

- ① 警察・消防と連携したセーフティ教室や多様な避難訓練の実施
- ② 西多摩療育支援センターをはじめとする関係機関の医師等と緊密に連携した医療的ケアの実施および専用車両の安全な運行
- ③ アレルギーに関する健康情報の適切な活用による事故防止
- ④ ヒヤリハット事例の迅速な共有
- ⑤ SNSの適切な使用、薬物乱用防止など健全育成に関する教育の充実

8 体力の向上や文化的活動の活性化に向けた指導の充実

- ① 各種障害者スポーツ大会の参加の促進
- ② 東京都アートプロジェクト展等の芸術的な取り組みへの積極的な参加
- ③ 「あきる野ギャラリー」の積極的な展開と広報の充実

9 教職員一同がチームとして力を発揮する組織運営と教員の働き方改革の推進

- ① 単元一覧の作成により予算編成の効率化を実現し、先の見通しのある予算執行によりセンター執行率の向上
- ② **TAIMSの活用、各種システムの積極的活用による校内DXの推進**
- ③ クリーンデスクにより執務環境を向上、個人情報管理を徹底、都立学校で働く誇りを醸成
- ④ 超過勤務の減少ならびに節電のために、夜間の照明等使用のルールを作成
- ⑤ 教員の会議にかかる紙資料を削減し、印刷・配布等に要していた時間を他の業務に振り向け、児童・生徒と向き合う時間を増加
- ⑥ ライフ・ワーク・バランスの推進のため、教員の超過勤務時間に関する情報発信を強化



重点目標と方策(数値目標)

項目	内容	数値目標
1 人権尊重教育の推進	人権教育に関する研修会の実施	学期 1 回以上実施
	児童・生徒の人権に配慮した指導の実施	学校評価 90% (※1)
	児童・生徒アンケート及び聞き取り調査によるいじめの実態把握	年 1 回以上
2 保護者と共に考える教育の充実	個別指導計画の書式の改善による外部専門員(家)やアセスメントの反映	学校評価 85% (※2)
	保護者の学校評価アンケートの回収率	85%以上
	引継ぎシートの活用と引継ぎ会の実施	学校評価 85% (※3)
3 教科学習の充実・障害特性や個に応じた教育の推進	教員一人が一単位時間以上の授業の校内公開(授業を見合う会)	100%
	全ての児童・生徒の指導に活かすためのアセスメントならびに「各教科のチェックリスト」等の実施	100%
	障害特性に応じた教育の充実	学校評価 85% (※4)
4 キャリア教育の推進と地域との連携の充実	全ての児童・生徒に「キャリアパスポート」の作成	100%
	キャリア教育の推進	学校評価 85% (※5)
	企業就労を希望する生徒の企業見学や実習の実施	希望者 100%
	ホームページの定期的な更新	年間 48 回以上
5 教育の新時代へ向かう準備と実践	感染症の流行状況に応じた適切な対策を推進し、安心・安全な宿泊行事・校外学習・学校行事の実施	学校評価 85% (※6)
	机上の学習機会において、全ての児童・生徒が一人 1 台端末を活用した授業の経験	100%
6 増設工事の実施	教育庁所管課と連携し、確実な施行、完成までの安全な登下校	工事にかかわる事故「ゼロ」
7 安全・安心な教育環境、施設設備の整備充実と校舎の老朽化への対応	児童・生徒の安心な登校	学校評価 85% (※7)
	摂食指導、アレルギーに関する研修会の実施	年 3 回以上
	医療的ケア及び重度・重複障害のある児童・生徒に関する研修会	年 3 回以上
	ヒヤリハット事例を活用した事故防止研修会の開催	年 2 回以上
8 体力の向上や文化的活動の活性化に向けた指導の充実	障害者スポーツ大会等への参加	2 大会以上
	全国特別支援学校文化連盟文化祭や東京都特別支援学校総合文化祭、アートプロジェクト展等への作品出展	8 作品以上
9 教職員がチームとして力が発揮できる組織運営と教員の働き方改革の推進	クリーンデスク達成率	100%
	自律経営推進予算の有効活用、センター契約の高執行率の維持	50%以上

※1 保護者アンケート：「教職員は人権を尊重した指導を行っているか」の項目における良い評価が90%以上

※2 保護者アンケート：「教職員と外部専門員との連携のもと適切な指導が行われているか」「個別指導計画は分かりやすく適切な内容か」の項目における良い評価が85%以上

※3 保護者アンケート：「これまで学習してきた指導方法を踏まえ、一人一人に応じた分かりやすい指導をしているか」「教職員は学部や学年を超えた情報の共有に取組み、学部間、学年間、教員間が連携しているか」の項目における良い評価が85%以上

※4 保護者アンケート「障害特性や個に応じた教育の推進への取組は十分に行われているか」の項目における良い評価が85%以上

※5 保護者アンケート：「キャリア教育の推進への取組は十分に行われているか」の項目における良い評価が85%以上

※6 保護者アンケート：「感染症に対する取組は適切なされているか」の項目における良い評価が85%以上

※7 保護者アンケート：「児童生徒が楽しく学校に通っていると思うか」の項目における良い評価が85%以上